



神奈川県PTA協議会かわら版

「輝け!大人の背中 ~楽しむ心~」

号外
No.2

発行者:神奈川県PTA協議会 事務局:横浜市神奈川区神之木台22-14 TEL:045-431-6583 FAX:045-430-5025 印刷社:(株)コンパス

～日本PTA全国研究大会 みえ大会へ～

～始まりの地へ～

今年度は、三重の地にてPTA全国研究大会が開催されました。昭和28年第1回PTA全国研究大会が開催された三重県において60年ぶりの開催となりました。

スローガンは「みえに集えばきっと見える…三重からの『わ』～はじまりの地で語り育もう子どもたちの未来～」を掲げ原点である「子ども」「家庭」をしっかりと見つけ、「学校や地域との連携」「親子の絆」などさまざまなテーマを全国から参加した約8000人が議論を深めました。

初日の三重の最高気温は37℃どこの会場でも駅を降りた瞬間から汗がしたたり落ちるほどでした。



8/24 全体会会場前にて

～関東ブロックPTA研究大会に照らし合わせて～

神奈川からは40名近くが参加しました。今年は関東ブロックPTA研究大会もあるので、分科会・全体会ともにただ聞くだけでなく、自分たちも設営をするのだという思いもある人が多くいました。

分科会部会のある地域の学長さんは、血眼になり分科会の様子を見てきたとっていました。全体会では、大会の最中も「あっちはどうしてるこっちはどうしてる、あのやり方はいいなあ」と議論も絶えませんでした。

写真に写っている副会長・専務のポロシャツは、おそろいでこの大会に何とか間に合わせて作ったものです。サンプルで作っていただき出発前日である、22日に出来その夜に会社まで取りに伺いました。しっかり神奈川をアピールしました！ホームページにも掲載させていただいておりますのでぜひご覧ください！ <http://www.pta-kanagawa.com/>



三重で！理事会に参加してきました！

～日本PTA全国協議会 第2回理事会報告～

去る、8月22日、日本PTA全国研究大会みえ大会の前段に第2回の日本PTA理事会が開催されました。

会議の冒頭は、三重大会の運営についての説明が多くを占めます。あまり知られていませんが、日本PTA全国大会は主管理いただく実行委員会(今年は三重県でした)が運営を行いますが、各分科会には日本PTAの理事が派遣され、会長の名代として挨拶を代読したり、来賓の対応も行うのです。(こういう事も、どっどっ県に持ち帰らなくては！)

後半戦は、日本PTAが行っている国際交流・研修事業についての説明。今までは中国との交流を行ってきたそうですが、今年からは政情不安などもあり、国内の茨城県つくばで行われるとの事。ちなみに各県、政令市の61PTA協議会から各男女2名、計約120名の中学二年生が参加できるそうです。

この事業については、事業の要綱や予算、動員対象などを再度明確にした上で、次回理事会で審議を行う事となりました。

また、そのほかに、今後の検討課題として以下のことを神奈川P会長として依頼してきました。

- ① 日本PTAの公益事業としての集中的な事業の精査
- ② それに伴い予算の見直し
- ③ 役員人事の選出基準に関する明確化
- ④ 更に、今後の日本PTAの活動の背骨、核となる「綱領」「基本方針」「活動目的」の明文化、明確化の4点です。

900万人の会員から必要とされる改革を尾上会長はじめ日本PTAの多くの方々は取り組もうとされていると感じます。引き続き、理事として様々な改革・改善について提案をしていくつもりです。

次回以降の理事会も楽しみにしています。



平成25年度 第45回 関東ブロック PTA研究大会 神奈川大会

かながわ学舎(まなびや) ～開国の地から 新しい風を～

平成25年10月26日(土) 分科会

27日(日) 全体会

●横須賀/ベイサイドボケット-総合福祉会館ホール
●蓮子/なぎさホール
●藤沢/鎌倉芸術館大ホール
●藤沢/湘南台文化センター ●茅ヶ崎/文化会館大ホール

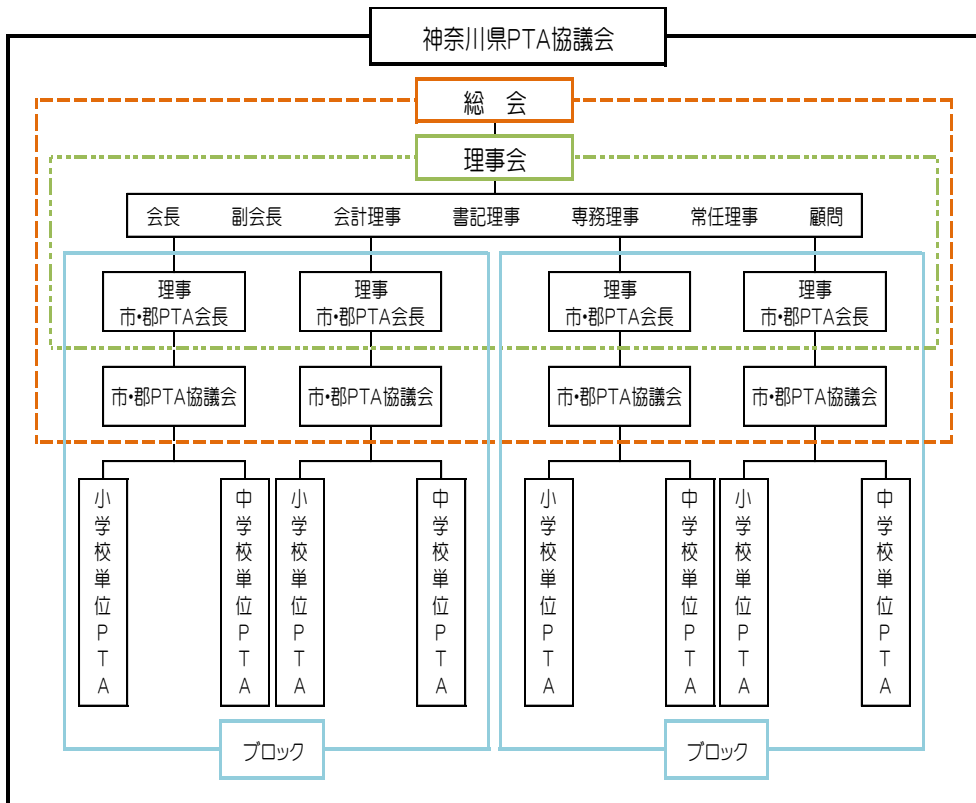
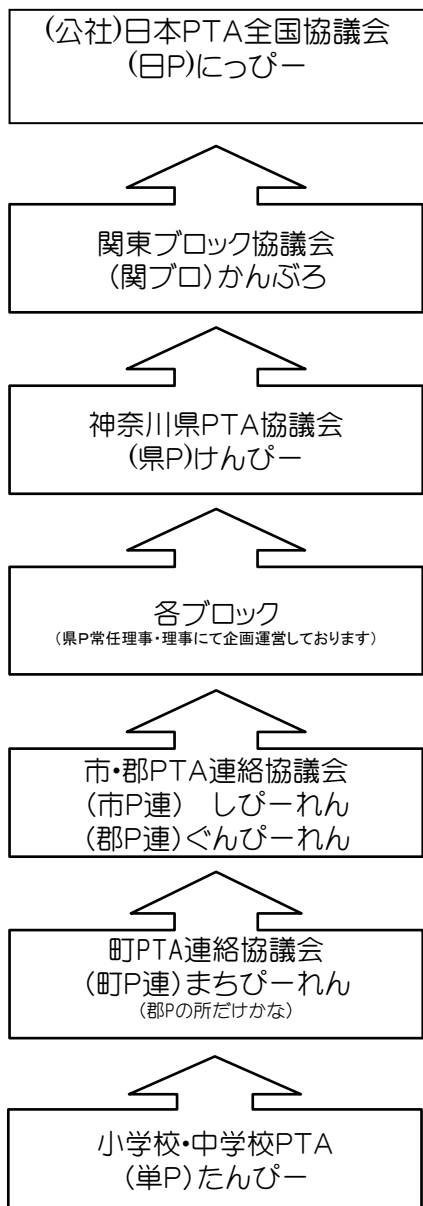
●横須賀/横須賀芸術劇場

見える化委員会よりお知らせ！

Facebookはタイムリーな情報発信と単位PTAや市郡PTAとの交流の場として活用します。また、県Pのファンづくりのため、メルマガ「まなびや通信」の継続発行！気合を入れて、週1回の発行を目指します！メールアドレスを登録してくださいネ

＜詳しくはWebで <http://www.pta-kanagawa.com/>＞

P T A の組織図《参考資料》



ブロック名	構成市郡(町村)PTA
横三ブロック	横須賀市 逗子市 三浦市 葉山町
湘南ブロック	鎌倉市 藤沢市 茅ヶ崎市 寒川町
高相ブロック	相模原市 大和市 海老名市 座間市 綾瀬市
中ブロック	秦野市 伊勢原市 中郡(大磯町 二宮町) 平塚市
足柄上ブロック	南足柄市 足柄上郡(山北町 中井町 大井町 松田町 開成町)
足柄下ブロック	足柄下郡(箱根町 真鶴町 湯河原町) 小田原市
厚愛ブロック	厚木市 愛川町 清川村

PTAとは…

保護者と教職員で構成され両者が対等な立場で学習し自己を高める、公の支配に属さない社会教育関係団体の一つです。

(社会教育法第10条) 国や地方自治体から指導や助言を受けることはあっても、命令をうけることはありません。

自立した団体として、会員自身の手によって運営されます。

国や地方公共団体からの統制や干渉を受けない(社会教育法第12条)という点で、学校と区別されています。

PTAの目的

PTAは、**子どもの健全育成を目的として、保護者と教職員が協力し**、それぞれの独自性を発揮しながら、対等なパートナーシップのもと連携を図っていくことが大切です。

学校の教育を理解し、家庭・地域・学校を結びながら、その役割を果たして行きます。

(昭和42年の社会教育審議会報告「父母と教師の会(PTA)のあり方について」より)

学習団体としてのPTA

PTA活動は、主に子どものために行われますが、よりよい保護者や、教職員であるために、自ら学び、子どもの健全育成について理解を深めていく必要があります。

このため教育的素材や学習機会の提供の場として、成人委員会を中心に「家庭教育学級」が開催されています。

現代の子どもたちを取り巻く環境は、**保護者が育った時代とは大きく変わりました。**

塾や稽古ごとの増加、インターネットやゲーム機、携帯電話の普及、安全神話のほうかいなど、自分たちの記憶をたどっても解決手法が見えてこないものばかりです。

また、家庭環境の違いも各家庭で多様になり、核家族の増大、父親の不在、コミュニケーションの不足など、さまざまな問題が横たわっています。

このような状況の中、PTAとしても会員一人ひとりが、家族のふれあいや役割、家庭教育についての意識を見直し、時代の変化を捉えながら、学び高め合って行きたいものです。

